Minatogawa
みなとがわ
港川自治会だより
会員募集
発行／港川自治会（公民館）〒901-2134浦添市港川三二六番地
090・3775・6651（銘苅）／090・3324・4925（嘉陽）
２２年３月
第３５３号

晴れやかに 授賞祝う

驚き！中学生は３人も

港川自治会の８０年近い歴史でも突飛津すべき年になりました。全国に誇れる内閣府表彰に加え、長年指導を続けてきた３人の先生方、それに応え成長する子どもたち。昨年に続きコロナ感染の影響で市教委主催の授賞式は中止になったが、区民や父母が協働で作り上げた快挙として、ささやかな祝宴・手交式が１２日公民館で行われました。中学生は昨年に続く受賞で、残念ながらコロナ非常事態宣言下で祝ってあげることが出来ませんでした。さらに、今年も２名の受賞情報把握が遅れ、うれしいハプニングの連続でした。

おめでとうございます！

◆子ども・若者居場所支援

内閣府大臣賞（港川自治会・青少年未来育成部）

◆浦添市社会教育功労

瑞慶覧長仁氏（サンシン指導　前列右）

柊崎ケイ子氏（習字指導　前列中央）

銘苅　徳人氏（空手指導　前列左）

◆市教育委員会善行・学績賞

昨年度１名　今年度３名も！

備瀬栞名さん（令和元年度受賞者＝後列右側）

照屋瑠珠さん（令和２年度受賞者＝後列右から２人目）

知念美空さん（令和２年度受賞者＝後列右から３人目）

神谷柚帆さん（令和２年度受賞者＝後列左側）

指導に感謝！　元気なかけごえ響かせ祝う！

サンシンやエイサー空手教室の児童・生徒たち

ゆくいだき～ときどき閑話

昨年から相次ぐ当自治会や、活動の担い手、児童生徒の数々の受賞。中でも子供・青年居場所活動への内閣府表彰は自治会の新たな役割、可能性を示し、全国、県内への先駆的事例として大いに誇れるもの。多くの区民が一緒になって祝うべき価値ある内容です。かつての自治会活動に比べ、活動の日常化や継続化、公民館や里浜を舞台にした諸活動、学校連携など、内容、取り組み方含め、少なからず区民の間でも戸惑いもあったかと思われる。

しかし、核家族化や急速な都市化の中で子供や若者、父母世代を中心とした、近年における当自治会の新しい活動は、その内容を含め内外から高い関心と評価を受けてきていました。

すでに、実践を通した学校教育と地域の社会教育活動の融合は、先に県段階で評価され、１０年以上遅れて、今回ようやく浦添市教育委員会も評価した、といえる。市内全小中学校を対象に新年度からコミュニティスクール制度も実施される。地域の教育力、社会教育普及が、受け皿となる地域側のカギとなる。今回の受賞を機に、今後も居場所活動、社会教育活動への一層の取り組みを進めたいものです。

ご寄付に感謝します

【一般寄付】宮城永吉さん（７班。１－３１－２）は、この程「大臣賞受賞を機に、さらに地域の活動が活発化して欲しい」と金一風をご寄付下さいました。ありがとうございます。